

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 571

市民のうごき

10月15日現在 (前月比増)

人口 326,993人 (346人)

男 158,015 (167)

女 168,978 (179)

世帯数 105,554 (75)

第4回 奈良市文化祭

多彩なプログラム盛って

新しい市民文化の創造へ

高度経済成長時代が終りを告げその時代を支えていた物質中心の考えから解放されたとき、私たちは、人間性が失われかけ、人と人とのつながりが希薄になりつつある状況の中にいる自分たちの姿を見出し、生活にゆとりと潤い、そして安らぎをとり、もとの人間性を回復し、心豊かな生活環境・地域環境を築かなければならないという意識が芽ばえ、育ちました。

かつて古都として栄えた奈良市には、今も市民生活にとけ込む形で多くの伝統的文化が息づいています。しかし、その一方で、奈良市にも新しい意識の波が押し寄せ、市民の新しい文化を創造しようという機運も盛り上がりつつあります。市では伝統的文化の保存継承とともに、市民の自主創造的な文化芸術活動を奨励し、香り高い市民文化を育成することを市の文化行政の一つの大きな柱に掲げてさまざまな施策を進めています。



八重桜祭

市民文化
フェスティバル

奈良三笠民謡会の皆さん

文化サークル、文化グループ等の発表会

11月9日(土) 10:00 入場自由

(司会) 東ユウスケ・シュウスケ (ゲスト) 桂 朝丸ほか



大衆「森河長司郎劇団」公演

11月12日(火) 18:30

(演目) 下田情話

(出演) 森河長司郎 竜小太郎ほか

入場整理券申し込み11/7まで必着

NHK ヤング・フェスティバル
・イン・ナラ

白井貴子ライブ

11月16日(土) 18:00 (公開録画)

(出演) 白井貴子

入場整理券申し込み11/7まで必着

'85 ヤング・ミュージック・フェスティバル
NHK IN NARA

アマチュアミュージシャンによる自作

自演のミュージックコンテスト

11月17日(日) 14:30 (公開録画)

(ゲスト) ラブ・ポジション

入場整理券申し込み11/6まで必着

NHK ママさんコーラス イン 奈良
(公開録画)

11月18日(月) 13:00 (入場自由)

11月19日(火) 11:00

(ゲスト) 峰大介(シャンソン歌手)

エコー・エレガント (女性コーラスグループ)

(共催) 奈良県合唱連盟

第4回 奈良市美術展

11月5日(火) ~ 11月17日(日) 10:00 ~ 16:00 (11日休館)

(会場) 市立中央公民館5階

(共催) 奈良市美術家協会

入場自由

NHK 上方演芸会

11月22日(金) 18:30 (公開録音)

(出演) 海原さおり・しおり、レツゴー三匹

チャッキリ娘、ザ・ぼんち

入場整理券申し込み11/12まで必着

ナニワエクスプレス・憂歌団ライブ

11月23日(祝・土)

18:30

(出演) ナニワエクス

プレス

憂歌団

入場整理券申し込み11/15まで必着



NHK 教育講演会

11月25日(月) 13:30

(講師) 吉岡たすく

(テーマ) やる気を育てる

入場整理券申し込みは11/15まで必着

各催しの入場整理券は往復はがきに住所、氏名、電話番号、開催日、行事名を書いて、市文化課(二条大路南一丁目24番1-1)へ申し込んでください。

シルクロード博へ中国が協力

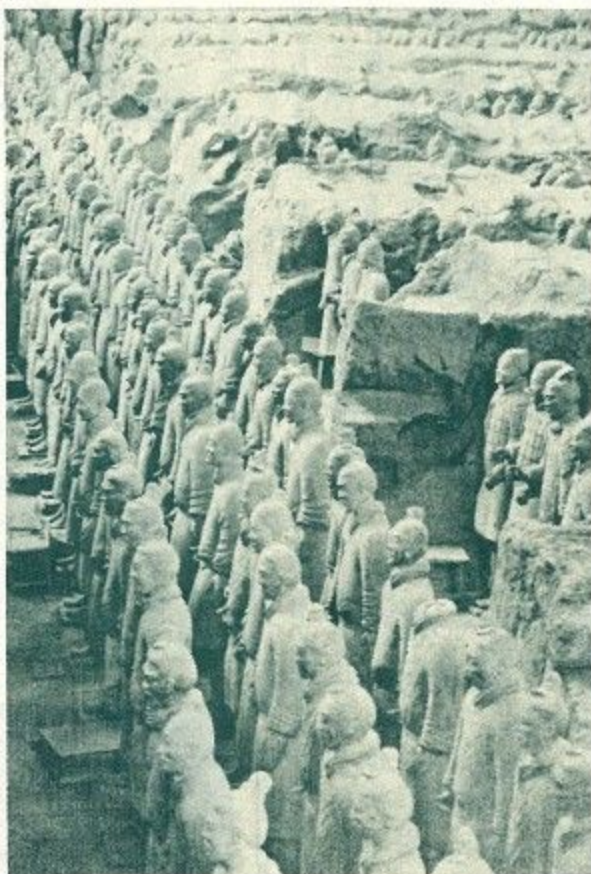
各地で「積極姿勢」を確認

市訪中国の親善訪問で友好的回答

去る十月十日から西安市はじめ中国各地を歴訪していた第七次奈良市訪中友好代表団(団長西田市長、一行十二人)は、各地で熱烈歓迎を受け、日中両国の友好親善を深め、同二十一日に全員無事帰国しました。また、今年は国際青年年でもあり、奈良青年会議所訪中友好代表団(団長堀川佳重奈良青年会議所理事長、一行四人)も西安市まで同行し、西安市の青年たちと友好を深めました。

今回の訪中のもう一つの大きな目的は、昭和六十三年春から平城宮跡で開催を予定されている「なら・シルクロード博」(奈良県・奈良市・NHK共催)への協力を要請すること、西田市長ら一行は精力的に目的地的に北京・西安・敦煌・蘭州各地を訪れ、同博の趣旨を強調、好意に満ちた協力の約束をした。

(右)ズラリ並んだ兵馬俑の庄巻(左)復元された銅車馬のひとつ



長らは、十二日に朱穆之中国文化部長、夏衍中日友好協会長と会談した際、同博覧会に對し中国側は「大変意義ある企画だ。できるだけ協力する」との好意的な意思表示をしました。翌十三日には友好

市役所の始業時間が変わります

今月一日から

奈良市役所の始業時間が十一月一日から来年三月三十一日まで、午前八時五十分になります。終業時間は従来通り午後五時(土曜日は午後零時半)で変わります。

「シルクロード博」には全面的に賛成。兵馬俑博物館の銅車馬、茂陵(武帝の墓)から出土した金馬の出土については最大の努力を払う。兵馬俑についてはまだどの国にも出たことのないものを用意する」と約束しました。

十六日は、かつてシルクロードの拠点として栄え、当時の仏教芸術の至宝——莫高窟(ばくこうくつ)などがある敦煌を訪れ、こども敦煌文物研究所の段文傑所長らと会い、積極的な協力姿勢を示されました。

今回の訪問で、全面的に中国側の積極的な協力姿勢が確認され、「なら・シルクロード博」は実現に向かって大きく一歩をふみだしました。

柳生地区に 商工振興会

剣豪の里・柳生地区にこのほど地区内商工業者五十五人が参加して商工振興会を発足させました。

近年「部落解放基本法」を制定しようとする要請運動が全国各地でさかんになってきました。これは現在施行されている「地域改善対策特別措置法」の有効期限が一年半後に迫ってきたのでにわかに起こってきたものでは、基本法の必要性は十数年も前からなえられてきました。

同和問題を考える

〈部落解放基本法制定に向けて〉

かしこいことです。

部落解放基本法の制定を要請する国民運動は、同和問題の根本的解決を促進することにあるの言うまでもなく、他のあらゆる差別をなくし全国民の人権を擁

護する目的を持っています。基本法は今までのように環境改善を中心とした事業を行うための一特別措置法にとどまることなく、部落解放を国策上の重要課題として受けとめ、基本法という重要な位置に引き上げようとするものです。そして国の基本方針として同和問題を完全に解決しなければならぬという責任を明らかにすることが第一です。

わが国には基本法と名づけられた法律は教育基本法や心身障害者対策基本法、農業基本法など十一あります。基本法が他の法律と違

う点は問題解決が国として特に重要であって、行政と国民がみなでその問題の解決に取り組む必要がある場合につくられています。同対策答申によって同和問題の解決がわが国における最重要課題の一つであることが明らかにされ、その早急な解決が国および地方公共団体の責務であり、同時に国民的課題であることが明示されている以上、現在の同和問題の実態から考えて基本法制定の要請はむしろ当然であると考えられます。

公民館「対抗囲碁大会」

第五回市長杯・議長杯 盾争奪公民館対抗囲碁大会が、十月二十日中央公民館で開かれました。

この大会は、囲碁を通して各公民館利用者の親睦を深めようと、各公民館から棋士五人が代表として出場、団体対抗リーグ戦形式により対局したものです。

今回は十二チームによる熱戦の結果、登美ヶ丘公民館チームが初優勝し、準優勝は平城西公民館チームでした。

楽しいおしゃべりと歌のステージ

武田鉄矢



12月14日(土) 午後6時から

奈良市史跡文化センター

入場料 2,500円

— 11月7日(木)から前売り開始! —

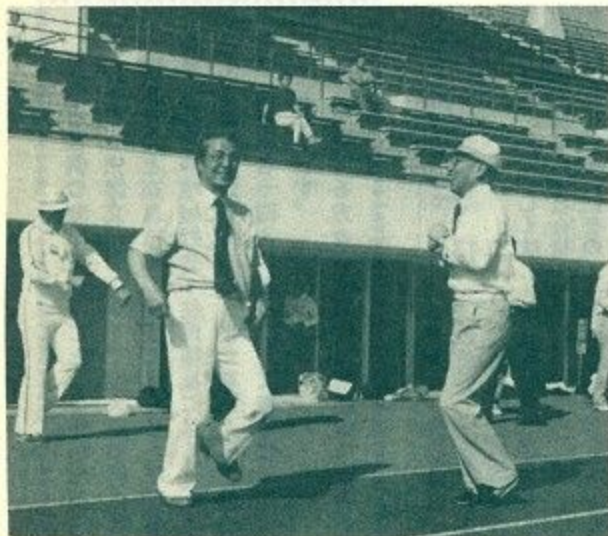
前売所

市史跡文化センター(予約電話99021)

市西部出張所、市北部出張所

市中央公民館、県文化会館

主催 奈良市文化体育振興センター



10月10日「体育の日」に行われた市民皆スポーツ大会。鴻ノ池陸上競技場での開会式では西田市長も西村市議会議長もリズム体操で体をほぐしました。

皆スポーツ大会初のお目見得は長なわ跳び。簡単なようで、これが以外と乱れやすい。チームワークで「エイ ヤッ」と。



秋も真つ盛り
心も体もリフレッシュ
スポーツで



障害者(児)相互の交流を深め、体力の維持・増強を図ろうと開かれた第14回市心身障害者(児)運動会(10月10日「体育の日」大宮小学校で)。

小学校生活の楽しい思い出にと、市内の小学6年生が一堂に集まって第26回市立小学校体育大会が開かれました(10月15日市鴻ノ池陸上競技場)。



「安安」・「良良」ちゃん

レッサーパンダの赤ちゃんと可愛い名前

去る六月、あやめ池遊園地動物園で生まれ、すくすくと育っている二頭のレッサーパンダの赤ちゃんのオスに「安安(あんあん)」、メスに「良良(らら)」というかわいい名前がつけられ、十月二十日に同園で命名式が行われました。

この名前は同動物園が一般から募集したもので、友好都市親善動物として西安市から奈良市へ贈られてきた父親の「西(せい)せい」、母親の「奈(な)な」にあやかり、

奈良・西安市の下の文字をとったもので、名付け親は宝来町の安井美紗ちゃん(伏見南小一年)です。応募してきた名前は、七百四十四通で、その中でこの名前が四十九通を占めて最も人気があり、その中で美紗ちゃんがくじに当たりました。

命名式は、日曜日とあって親子連れでにぎわう同園のレッサーパンダ舎前で行われ、美紗ちゃんが薬玉を割ると「安安」・「良良」と書かれたたれ幕が下がり、紙吹雪が舞いました。このあと、同園に遊びにきていた五人の子どもたちから竹村紫朗同園長に、花束ならぬレッサーパン

ダの好物の笹束がプレゼントされました。名付け親の美紗ちゃんは「お父さんやお母さんと相談して名前をつけました。元気に育ってほしいと思います」とにっこり。写真にはパンダ舎の前で薬玉を割った名付け親の安井美紗ちゃん



八隣保館で文化祭

部落解放に向け、さまざまな活動に取り組んでいる市内の各隣保館で、今年も十一月に各館それぞれのテーマに基づき文化祭を開きます。各館の開催期間とテーマはつぎの通りです。

- ▽横井隣保館 十一月九日・十一日。「部落解放をめざす教育の街づくり」
- ▽西之阪隣保館 十一月十日・十一日。「部落解放の展望をきりひろく学習と行動を」
- ▽古市隣保館 十一月十五日・十七日。「部落解放をめざす人間づくりをしよう」
- ▽梅園隣保館 十一月十六・十七日。「隣保館とともに」
- ▽八条隣保館 十一月十六・十七日。「部落完全解放を目ざし、仲間づくりと連帯感を深め、基本法制定に向けて行動を」

奈良豆比古神社の「翁舞」にうつり

奈良郡町の奈良豆比古(ならずひこ)神社で十月八日、県指定無形民俗文化財「翁舞」が演じられました。これは、奈良時代に施基皇子(せきのみこ)の病氣回復を祈って第一皇子の浄人(きよひと)が舞を奉納したのが始まりと伝えられ、毎年同神社の秋祭りの宵宮に、同町にある翁講によって五穀豊じょうを祝福して舞が奉納

されることになっています。この日、同神社を訪れた約百人の市民は、かがり火の中で演じられるおごそかな舞によってつくり出される幽玄の世界に酔いしれていました。写真には豊かな収穫を祝って演じられた翁舞



新自治会長

【町内自治会長】南京終西町 尾崎正則 肘塚南方町 桂俊三 大宮町四丁目第二 伊熊慎吾 十輪院町 植田浩二 南神殿町 中西吉松 飯守町 真下均 青山八丁目 鈴木盛三郎

税金問題など相談ごと解決

「なんでも相談所」で「住宅・登記・税金なんでも相談所」が、十月十六日西大寺東町の奈良ファミリィで市と奈良行政監察事務所の共催で開かれ、買い物にきた主婦ら多くの市民が相談に訪れました。

この相談所は「行政相談制度」をより多くの人に知ってもらうために、行政相談週間(十月十三日・十九日)の一環行事として役所や公社・公団などが行っている仕事について、苦情や要請・意見を受け付け、相談に応じ解決しようというものです。

この日は、税金問題をはじめいろいろな相談が持ち込まれ、市・県をはじめ奈良地方税務局、大阪国税局、県建築士会、奈良弁護士会などの関係機関の職員が一件一件親切に応対し解決にあたっていました。

日常生活の中で、これからも役所の仕事、国鉄・N.T.T・日本たばこ産業や公庫・公団・事業団といった特殊法人の仕事について、苦情や要望、意見などある時は奈良行政監察事務所(登大路町合同庁舎内電話一〇〇〇)の「行政相談」を利用して下さい。

この道ひと筋に研鑽（さん）を積

 る能面作家
 故吉田重誠
 氏に入門し
 て53年間、

リーフ制作を担当、郷土伝統工芸の振興に尽くすとともに後継者育成にも傾倒している。現在県工芸協会理事で県工芸協習生養成所講師。(高畑町一三九〇)

17人

奈良市恒例の表彰式は、ことしも菊がおる「文化の日」の十一月三日午前九時から市史跡文化センターで盛大に挙行されます。

国家社会と奈良市政の発展に尽くした有功者十七人、教育・学芸・文化・産業の発展や地域社会、住民福祉に尽くした功労者七十一人、市の公益のために多額の私財を寄付し、また尊い人命を救助するなど、市民の模範となっている善行者十四人の計百二人に表彰状・記念品を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。

表彰を受ける方々とその主な事績はつぎのとおりです。

教育・学芸・文化もしくは産業等の発展または社会福祉の向上について特にその功績が顕著な人

奥田 秀雄 66 彫刻・能面師

（彫塑部）の常連として毎年出品し、昭和30年に特選、同35年会友、同45年会員（審査員）となり、優秀作品の発表によって奈良の伝統工芸に活力を与えてきた。

58年に県展、59年に市展の両審査員となり、また昨年5月開設の市観光センター展示のブロンズレリーフ制作を担当、郷土伝統工芸の振興に尽くすとともに後継者育成にも傾倒している。現在県工芸協会理事で県工芸伝習生養成所講師。（高畑町一三九〇）

植田民之輔 68 会社役員
昭和35年
12月から現
在まで25年
にわたり民
生・児童委

米澤 保 57 市議会議員
昭和41年 1月から今
日まで川之
上町自治会
長をつとめ
20年にわたって地域自治に貢献し
ている。(川之上町一二)

し、その間観光商工・電子計算課長、総務部参事、図書館長、経済部長の要職を歴任。（不審ヶ池子町一〇）

山口 勇 57 団体職員

昭和19年
市職員



北尾 義夫 55 市社協職員

昭和23年
市職員

進、その間広報公聴課長、市長公室次長、企画・社会教育両部長の要職を歴任。（古市町四九四の四）

昭和27年
市職員

従事、国体開催に伴う特別清掃業務の計画・実施の先頭に立ち困難な諸問題と格闘の日々が続くさ中に、秋季国体開会を三日後に控えて会議中に倒れ、脳出血・脳内血腫で入院したが国体閉会後に死した。文字通り心身ともに市政業務遂行に捧げたものといえる。
(法蓮町五六)

窪田 康男 49 会社経営
昭和29年
4月大柳生
村消防団に

吐山 眞 55 教育公務員 持ち前
指導力を
揮いて昭
32年から
学校バレ
ボール部の育成に当たり、同41
から今日まで市スポーツ少年団
部・市体育指導両委員をつづけ
市の各種体育行事の実施運営に
てきた。春日田楽座の中心的人
の一人で、いま後継者の育成に
くしている。(神殿町三二二)

入団、同年退団、さ

平中 祥次 57 公務員

廣田 安男 47 造園業

昭和41年
6月市消防
団帯解分団
に入団以來
19年6月目

をその道
精勵して



女的情操教育に尽くしている。昭和30年市茶華道連盟理事となつて現在副会長、同35年から県華道理事となつて茶華道の振興に尽

郷土防災に率先精励 班長、部長を経て51年以来分団長の重責にまゐる。(窪之庄町三三の一)

吉田喜代彦 44 銀行員

昭和44年
5月市消防
団長市分団

す一万、市観光ウインドー、市
社大会への生花奉仕、また公民
茶華道教室への講師派遣など奉
活動にも努めている。(二名町
〇六九)

に入団、1971年7カ月にわたって郷土防災の第一線に精励してきた。49年副分団長、59年分団長に昇任、重責に精進している。(西九条町二丁目六の四)

でこの道一筋に精励する。以来
年間旺盛な研究心で製墨の改良
大きな実績を挙げてきた。今よ
して今日
昭和25年
墨工を志
ら型入工

長を勤め、健全なスポーツ子弟の育成に大きく貢献している。(西大寺竜王町一丁目三一五)

釜尾 捨次 59 ホテル業

年にわたる経験を生かして後進育成指導に精進し、奈良の伝統業継承に熱意を注いでいる。(一〇) 辺郡山添村大塩二〇一〇)

柳澤 敏正 62 商業

所議員をつとめ、同51年から常議員、その間観光部会長、総務委員長として市の経済振興に貢献、ま

旅館を経営
しつつ昭和
42年以来夫
良商工会議



以来、奈良観光協会の理事・常理事として

林 宇平治 60 農 業
春日若宮
おん祭の神

光都市奈良の発展に大きく貢献している。(春日野町二三)

山口亀太郎 75 美術漆工
16歳で
術漆器師
本正鳳

東登美ヶ丘二丁目自治会長
東登美ヶ丘二丁目2-8


 国田町
 自治会長
 国田町 109

納院町
自治会長
納院町12

芝辻北町
自治会長
芝辻町 850

登大路一番町
北通自治会長

登大路町4の3

西大寺北町一・
二丁目自治会長
西大寺北町
一丁目 6-32



佐保川西町第2
自治会長

法蓮町 774

八軒町
自治会長
西木辻町 201

古市町四丁目
自治会長

古市町 1576の1

氏名下の洋数字は十一月三日現在の年齢、以下職業、表彰事績の概要、現住所の順。表彰該当年数は六カ月以上を一年に切り上げ、敬称は省略、願不同。

古川 正勝 75 歯科医師
市が実効している町

の虫歯予防
のフッ素塗
布と乳幼児歯科検診はじめ各種歯
科検診の業務に15年以上協力し、
市民の歯科衛生の向上に貢献し
た。(西木士可二六八)

市が実
している
幼児・学
の虫歯予
のフッ素

科検診の業務に15年以上協力し、市民の歯科衛生の向上に貢献した。(学園南一丁目二一)

高田 福太郎 79 会社役員 昭和18年

交通安全協会副会長・理事を歴任して交通安全の啓発と普及に積極的
に取り組んでいる。春秋の交通

余にわたり
奈良地区空

交通安全事業に献身的に協力するほか、同協会と市の調整役に任じ、市の交通安全行政に大きく寄与している。(高畑町一三〇七の一)

田村 芳雄 79 農 業

の指導者として地域の発展に貢献した。とくに昭和40年から20年、今

神強く警防
団員、農家
組合長など

と認め、昭和44年の市営東山霊苑
葬場の火葬炉改築、同49年の強制
通風装置・再燃焼却炉の改善、同
57年の火葬炉改修などに際し、整
身的に事業の推進に協力し、市の
環境衛生行政に寄与した。（白鷺

通風装置・再燃焼却炉の改善、57年の火葬炉改修などに際し、體身的に事業の推進に協力し、市の環境衛生行政に寄与した。（白薔寺町一二八）

中谷 正男 51 生花商

市の表彰に大

功労者



白石 琢磨 61 会社員

民生・児童委員
あやめ池南四丁目6-8



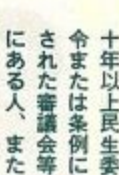
楠田千之助 49 配送業

東笹鉾町19



北川 佳子 48 無職

民生・児童委員
中登美ヶ丘二丁目1984の68



竹川 雅哉 46 冷菓卸販売業

民生・児童委員
中辻町28

十年以上民生委員その他法令または条例に基づき選任された審議会等の委員の職にある人、またはあった人

高本 俊次 75 法人役員
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

にも献身、人々の情懷をゆたかにすることにも貢献している。(佐紀町二二五〇)

中宮竹之助 57 彫刻師
17歳で一刀彫に志し、大家竹林薫氏に師事、昭和21年からは県工芸伝習生として彫刻の基本を身につけ、以来40年研究を重ねてきた。県工芸協会の会員として自ら技を磨き伝統工芸の披露啓蒙に努めるとともに後継者の育成に献身している。(窪之庄町一〇八の二)

中本 宏明 55 教育公務員
体育指導に熱意を傾け、昭和36年市体育協会の会長として自ら技を磨き伝統工芸の披露啓蒙に努めるとともに後継者の育成に献身している。(窪之庄町一〇八の二)

大矢新太郎 75 会社員
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

を継承する家柄に生まれ、10歳で父から田楽を伝承、50年の長きにわたって欠かすことなく春日若宮のおん祭に奉仕を続け、国の重要無形民俗文化財の存続に寄与し

東 武信 67 洋服仕立て業
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

を継承する家柄に生まれ、10歳で父から田楽を伝承、50年の長きにわたって欠かすことなく春日若宮のおん祭に奉仕を続け、国の重要無形民俗文化財の存続に寄与し

東 武信 67 洋服仕立て業
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

を継承する家柄に生まれ、10歳で父から田楽を伝承、50年の長きにわたって欠かすことなく春日若宮のおん祭に奉仕を続け、国の重要無形民俗文化財の存続に寄与し

東 武信 67 洋服仕立て業
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

を継承する家柄に生まれ、10歳で父から田楽を伝承、50年の長きにわたって欠かすことなく春日若宮のおん祭に奉仕を続け、国の重要無形民俗文化財の存続に寄与し

東 武信 67 洋服仕立て業
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

を継承する家柄に生まれ、10歳で父から田楽を伝承、50年の長きにわたって欠かすことなく春日若宮のおん祭に奉仕を続け、国の重要無形民俗文化財の存続に寄与し

東 武信 67 洋服仕立て業
昭和51年5月以來10年にわたり富雄第三地区自治連合会会長をつとめ、地域自治に貢献した。(大安寺町九九六)

中田 聖観 68 僧職
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(高畑町一三五二)

水野 八郎 78 会社員
昭和41年4月から今日まで福井町自治会長をつとめ20年にわたって地域自治に貢献している。(中町四九四五)

大谷 留吉 76 指物工芸作家
16歳の若さで指物工芸の道に入り、この道一筋に60年の研究を重ね、一刀彫の特上桐箱、奈良漆器の特上塗木の制作に第一人者を誇り、春日大社の神

十五年以上市の職員または消防団もしくは水防団の団員として勤務し、とくに功績顕著な人

市職員カテゴリー内は退職時の補職

新井 輝雄 57 団体職員
36年11ヵ月(西部出張所長)
中山町1202

西口 英男 55 無職

吉岡 秀雄 54 無職

市職員 27年4ヵ月(清美課長)
京都府木津町

市職員 37年(道路管理課土木管理センター所長)
五条町1202の46

市職員 34年(市農業委員会)
窪之庄町330の1

市職員 34年(市農業委員会)
窪之庄町330の1

市職員 34年(市農業委員会)
窪之庄町330の1

市職員 34年(市農業委員会)
窪之庄町330の1

市職員 34年(市農業委員会)
窪之庄町330の1

市職員 31年10ヵ月(水質試験所長)
京都府木津町

市職員 37年2ヵ月(経理課長)
大森町202の4

市職員 39年7ヵ月(三笠公民館長)
中山町35の3

市職員 36年8ヵ月(西部公民館長)
紀寺町896の5

市職員 31年5ヵ月(建設部主幹)
四條大路二丁目1-50

市職員 37年(農林課長補佐)
春日野町158の1

市職員 27年11ヵ月(自治振興課長補佐)
五条町203の1

市職員 34年7ヵ月(業務部主幹)
般若寺町8の2

市職員 31年5ヵ月(建設部主幹)
四條大路二丁目1-50

市職員 38年9ヵ月(若草公民館長)
二名町75の7

市職員 30年(福祉第二課主査)
東九条町285の3

市職員 31年6ヵ月(福祉第二課主査)
興ヶ原町400の1

市職員 33年7ヵ月(秘書課主査)
法蓮町40の9

市職員 38年9ヵ月(若草公民館長)
二名町75の7

市職員 37年5ヵ月(人事課長補佐)
大安寺町1022

市職員 37年(農林課長補佐)
春日野町158の1

市職員 27年11ヵ月(自治振興課長補佐)
五条町203の1

市職員 34年7ヵ月(業務部主幹)
般若寺町8の2

市職員 31年5ヵ月(建設部主幹)
四條大路二丁目1-50

市職員 38年9ヵ月(若草公民館長)
二名町75の7

市職員 37年(農林課長補佐)
春日野町158の1

市職員 27年11ヵ月(自治振興課長補佐)
五条町203の1

市職員 34年7ヵ月(業務部主幹)
般若寺町8の2

市職員 31年5ヵ月(建設部主幹)
四條大路二丁目1-50

市職員 38年9ヵ月(若草公民館長)
二名町75の7

市職員 37年(農林課長補佐)
春日野町158の1

市職員 27年11ヵ月(自治振興課長補佐)
五条町203の1

市職員 34年7ヵ月(業務部主幹)
般若寺町8の2

市職員 31年5ヵ月(建設部主幹)
四條大路二丁目1-50

市職員 38年9ヵ月(若草公民館長)
二名町75の7

市の表彰にががやく人々

功労者 つづき

廣岡 徳平 51 建築業
昭和39年
市消防団若
草分団員と
なつて21年
余を郷土防
災に精進、他団員の模範となる。
(法蓮町三三九)

吉田 勲 48 金網業
昭和44年
市消防団都
跡分団員と
なつて16年
余を郷土防
災に精進、現在は班長。(尼辻中
町九二五)

和田 英信 43 建具商
昭和43年
市消防団富
雄分団員と
なつて17年
余を郷土防
災に精進、現在は班長。(中町三
〇五の二)

赤瀬 曉 47 会社員
昭和60年
3月、心身
障害者福祉
施設建設基
金および社
会教育に百万円を寄付。福祉・
教育に対するその熱意は市の行政
に大きく寄与している。(東京都
新宿区)

岩本 週三 51 会社社長
昭和60年
7月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に百万円
を寄付。福祉に対するその熱意
は市の福祉行政に大きく寄与して
いる。(山崎町一六八五)

上田 義治 79 煙草・雑貨
小売商
昭和60年
2月、福祉
事業にと過
去四回につ
づき今回は
百万円を市善意銀行に預託。福祉
に対するその熱意は市の福祉行政
に大きく寄与している。(六条町
二八七)

浦西 巳代治 67 会社員
亡き息供
のため
昭和59年10
月、青少年
健全育成に
と過去三回に続きさらに百万円
を寄付。教育に対するその熱意は
市の教育行政に大きく寄与してい
る。(西大寺野神町二丁目八一
五)

大西 孝昭 55 地方公務員
昭和59年
12月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。福祉に対するその熱
意は市の福祉行政に大きく寄与し
ている。(北本市二二)

大西 秀一 74 農業
昭和59年
12月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。福祉に対するその熱
意は市の福祉行政に大きく寄与し
ている。(芝辻町二丁目一一一
七)

大西 正子 54 無職
昭和59年
12月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。福祉に対するその熱
意は市の福祉行政に大きく寄与し
ている。(北本市二二)

森本 清 72 無職
昭和59年
12月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。福祉に対するその熱
意は市の福祉行政に大きく寄与し
ている。(南城戸町四〇)

田中 隆 46 自営業
亡き息供
のため
昭和60年7
月、体育・
スポーツ振
興に百万円を寄付。教育に対す
る熱意は市の教育行政に大きく寄
与している。(山崎町一七一四の
四)

谷野 一雄 68 無職
昭和59年
12月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。福祉に対するその熱
意は市の福祉行政に大きく寄与し
ている。(学園朝日町六一八)

林 清三郎 95 自営業
同氏の義
金によつて
市立一条高
等学校に付
設されてい
る「林清三郎文庫」に今回も昭和
60年5月、文庫資金二百万円を寄
付。教育に対するその熱意は市の
教育行政に大きく寄与している。
(学園大和町五丁目二〇)

森村 文治 78 医師
昭和60年
7月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。また福祉事業資金と
して百万円を市善意銀行に預託。
福祉に対するその熱意は市の福祉
行政に大きく寄与している。(秋
篠町一四七七)

森本 清 72 無職
昭和59年
12月、心身
障害者福祉
施設建設基
金に二百
万円を寄付。福祉に対するその熱
意は市の福祉行政に大きく寄与し
ている。(南城戸町四〇)

自己の危難をかえりみない
で人命を救助した人
昭和60年5月、佐古・花登さん

の二人は、近鉄高の原駅構内で特
急電車通過直前にホームから線路
に転落した高校生を救助。自らの
生命の危険をかえりみず一命を救
った二人の働きは誠に尊い。



佐古 雅樹 (31) 職員
山崎町1581
花登 義隆 (16) 学生
京都府城陽市

菊花ふくいく 62花壇・497鉢 8日が見ごろの 平城宮跡菊花大会

場が開かれました。
この菊花大会は日本の菊が
千二百余年の昔、遣唐使によ
つて中国から奈良に伝えられ
たのが最初といわれているの
にちなんで、昭和四十六年か
ら開かれていたもので、今年
で十五回目。
今年は夏に雨が少なく、残
暑がきびしかったため、菊作
りには最悪の条件といわれた
にもかかわらず、菊愛好家に
一つ一つ丹精こめて育てられ
た大菊、総合花壇、補助、盆
裁組花壇など六十二花壇を含
む四百九十七鉢の作品が飾ら
れています。
十五日の開場式には、まだ
固いと思われたつぼみが日増
しにふくらみをみせ、この八
日ごろには、色とりどりのり
っぱな花が咲きそろふものと
思われます。またこの日には
身体障害の方々を招待するほ
か審査会が開かれ優秀な作品
を選んで、二十二日の表彰式
に賞が贈られます。

部落解放基本法の 制定期し街頭署名

全国行進隊も市訪問

部落問題の解決を目ざし、
差別の完全撤廃を実現する
「部落解放基本法」の制定を
訴え、九月二十五日に街頭署
名活動が行われました。
この日参加したのは「部落
解放基本法」制定要求国民運
動奈良市実行委員会(委員長
西田栄三市長)のメンバーと

11月15日・30日は 固定資産税・都市計画税 (第三期分) の納期です

役、西村市議会議長、同法制
定要求国民運動奈良市実行委
員会のメンバー、市職員ら約
二百人が庁舎正面玄関で出迎
えました。
この行進隊一行は「平和・
人権擁護・部落解放基本法制
定」実現のための要請行動と
して九月十二日鹿児島を出発
し各地を行進、この日奈良市
を訪れたものです。
行進隊を代表して北山副隊
長は、行進でまっ黒に日焼け
した顔を輝かせながら「いま
だに結婚差別、投書や落書き

による悪質な差別事件が後を
絶ちません。このような厳し
い差別の条件下にあって、同
和問題を解決するため、部落
解放基本法の制定実現を期し
たい」と力強く訴えました。
それに答え、井上助役は
「地域改善対策特別措置法の
有効期間も残すところ一年あ
まりとなり、期限内での問題
解決は極めて困難です。部落
解放基本法制定に向け、関係
機関とともに幅広い市民運動
を展開しなければならぬ」と
決意を表明。つづいて、北
山副隊長から井上助役、西村
市議会議長に要請文が手渡さ
れました。一行はこのあと国
鉄奈良駅を経て三条通りを行
進し県庁へ向かいました。



基本法制定を求めて街頭署名活動を展開
(近鉄学園前駅で)

大和観光に花添えて 「歌のポスト」に秀作

市では、国鉄・近鉄奈良
駅など四カ所に「歌のポスト」
を設置し、観光客に奈良の印
象を短歌、俳句、川柳にうた
い込んで随時投稿してもらっ
ています。
このほどこれら投稿箱を開
いて作品を集めました。昨
年八月から今年六月までの投
稿者は百十二人で東は山形、

- 【俳句】
。ならみちと云ひ春筍(しゅ
んじゅん)を商へり
。重畳の大和青垣風光る
。直垂(ひたれ)に案山子
(かかし)は威儀を正しけ
り
八尾市 奥村 麦秋
- 【川柳】
。まほろばに抱かれて修羅場
ふりかえる
和歌山市 野村 太茂津
。文化財二人の脚の向くまま
に
東京都 蔵多 季溪
- 奈良市 杉田百合代
。コスモスの花かげゆれて石
仏の笑うとも見ゆ敷くとも
見ゆ
大阪市 泉 栄子
- 大和市 為村 愛子
。芳徳寺縁に冬陽のやさしく
て座せば心のぬくもりてゆ
く
奈良市 井上 勲
。直垂(ひたれ)に案山子
(かかし)は威儀を正しけ
り
八尾市 奥村 麦秋

集まれ青少年！

ヤングカーニバルと青年文化祭

市、市教育委員会、青年文化祭・ヤングカーニバル実行委員会が、「国際青年年」にちなみ、青少年のコミュニケーションを深めようと青年文化祭・ヤングカーニバルを開催します。「参加・開発・平和」をテーマに、「若草のもと、すべての人と手をつなぎ、今こそならそう平和の鐘」をサブテーマに市内の青少年関係十四団体が参加して次のような内容で行われます。

ヤングカーニバル

十一月十日(日)午前十時～午後三時。鴻ノ池陸上競技場。友情の広場(ヤングミュージック・コンサート、ウルトラクイズ、奈良の民話、ゲーム大会、長なわ跳びほか)。参加団体が独自に行うコーナー(一日ガールスカウト体験、難民救済キャンペーンほか)、模擬店(豚汁、ポップコーン、金魚すくいなど)。

青年文化祭「青年作品展」十一月三十日(土)午後一時～七時、十二月一日(日)午前十時～正午。市中央公民館で。

お年寄りに懐かしの教室

登美ヶ丘公民館(中登美ヶ丘一丁目、電話七四三三)と二名公民館(二名町、電話九一一三)が共催で「懐かしいおもちゃの話」と題して高齢者生きがい教室を次のとおり

開きます。

とき十一月十九日(火)

午後一時～四時

登美ヶ丘公民館講堂

玩具(がんぐ)研究家多田敏雄氏▽定員六十人以上

の六人▽申し込み十一月十七日までに電話でい

ずれかの公民館へ。

三笠公民館

市内大宮町一丁目

では、昭和六十年度の学習発表会を十一月十一

日の両日に開催します。

この発表会は、日ごろ同公民館で活動している学級生や学習グループが、この一年間の学習成果を発表を通して地域に学習・連帯・創造の輪を

三笠公民館 学習発表会

三笠公民館(市内大宮町一丁目)では、昭和六十年度の学習発表会を十一月十一日の両日に開催します。

この発表会は、日ごろ同公民館で活動している学級生や学習グループが、この一年間の学習成果を発表を通して地域に学習・連帯・創造の輪を

広げ、公民館活動の振興をはかるというものです。入場は自由。

「作品展示発表」十一月十一日午前十時～午後四時。楽

面、書道、版画、生け花、

アートフラワーなど

「芸能発表」十月二十日午前

午後三時。詩吟、扇舞、

三三体操、民舞など

「料理バザー」十一月十一日

午前十一時～午後三時。山

菜おこわと吸物、ケーキと

紅茶。

十日はお茶席(抹茶)も設

けます。

伏見公民館

(市内青野町五二一)

電話九八六四番

ゲートボールふれあい教室

心のふれあいの輪を広め、

中央体育館

(市内法道町一五六一)

電話一五〇一五番

婦人バレーボール教室

十一月十九日～十二月十日の毎

中央体育館

小浜市物産と観光展

恒例の姉妹都市・小浜市の「物産と観光展」を次のとおり開きます。

小浜市直送の小ダイのさ

さ漬、カレイ、焼サバ、ワ

カメ、タイ寿司、鮮魚の刺

身などの海産物、若狭和紙

など。

十一月十九日～十二月十三

日の毎週火・金曜日午後一時

～三時半。全八回。成人三十

人。

※参加希望者は往復はがきに

住所、氏名、年齢、電話番号

を書いて十一月十三日ま

でに必着で同館へ。定員超

過の場合は抽選。

市立図書館

(市内東寺町三八)

電話六二〇一五番

岡部伊都子さんの講演会

次のように開きます。聴講希

望者は同館へ十一月二十六日

までに電話で申し込みくだ

さい。

とき十一月五日(木)午

後一時～三時半

市中央公民館

テーマ・

850周年迎える

おん祭の講演会など

国指定重要無形民俗文化財

「春日若宮おん祭」が始められ

て、今年で八百五十年を迎え

ます。より多くの市民にこの

祭りを理解してもらおうと、

春日若宮おん祭保存会(春日

野町一六〇、電話七七七八)

では、これを記念して「春日

若宮おん祭への招待」を次の

とおり催します。

とき十一月二十日(水)

午後一時～三時半

西部公民館(学園北二丁目)

定員三百人

内容

輸入品バザール

六日まで開く

国では貿易摩擦を解消する

ため、全国一千万所輸入品

バザールの開催を進めていま

す。奈良市でも市などの後援

で奈良商工会議所を中心とし

て奈良地区輸入品バザール実

行委員会が設けられ、次のよ

うに輸入品大バザールを開催

します。多数ご来場くださ

い。

とき十一月一日(金)

六日(水)とところ近鉄

百貨店奈良店五階催場

内容衣料品、伝統工芸品、

食料品など。

講師「随筆とわたし」随筆家岡部伊都子さん 作品には「上方風土とわたくし」と「奈良の鹿や寺院をテーマにした「シカ」の白ちゃ

ん」「観光バスで行かない埋もれた古寺」など多数

定員先着三百五十人。

文化センター

(市内三条大路二丁目)

電話九〇二二番

秋の特別展示 幕末から明治にかけて活躍した浮世絵師・豊原国周(とよはらくにちか)の浮世絵約百点を展示します。入場無料。

とき十一月十日(日)

十一月二十四日(日)、午前

九時～午後五時(水曜日は休館)

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

育者、PTA役員などのほか教育に関心のある人ならだれでも参加できます。

とき十一月十日(日)午前

十時～午後三時三十分

ところ旅館「大文字」(猿沢池畔)▽内容講演と、

いじめ・落ちこぼれなどをテーマに三分科会で体験発表と討議▽参加費五百円

(昼食費を含む)▽申し込み十一月八日までに電話で

明るい社会づくり運動奈良県協議会と近畿教育者教育研究会奈良支所では、県・市両教育委員会の後援で「子ども

のもつダイヤを見直そう」をテーマに次のとおり教育研修会を開きます。参加対象は教

